## 東京大学生物生産工学研究センター 植物機能工学部門 講師 公募

1	職名及び人数	講師 1名
2	採用予定日	平成30年4月1日(予定)
3	任期	任期あり3年、再任可。ただし、1回限りとし、再任の場合の任期は2年。
4	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
5	所属	東京大学生物生産工学研究センター 植物機能工学部門
6	業務内容	1) 植物機能工学部門における研究・教育 2) 農学部および大学院農学生命科学研究科における植物機能に関連した講義(農学部および大学院農学生命科学研究科と協議の上、担当していただく予定です)。 3) 演習・実験・実習指導 (学 部:生命化学・工学学生実験、生命化学・工学実習) (大学院:応用生命工学特別実験I・II・III、応用生命工学演習、応用生命工学特別演習)
7	就業時間	専門業務型裁量労働制
8	休日・休暇	土・日、国民の休日、年末年始(12月29日~1月3日) 年次有給休暇、夏季休暇、忌引休暇 等
9	給与	東京大学の定めるところによる
10	社会保険等	文部科学省共済組合、厚生年金保険、雇用保険(法令の定めるところにより加入)
		1) 博士号取得者
11		2) 植物機能あるいは植物バイオテクノロジーに関する優れた研究業績を有する方
	応募資格	3) 植物機能工学部門では食糧生産に関連する植物機能および植物バイオテクノロジーの研究を展開しており、これらを強力に推進して高い学問的成果をあげられる方4) 植物機能工学部門の柳澤修一教授に協力して学生の研究・教育指導等を積極的に行える
		方 5) 業務内容2) の講義、および3) の演習・実験・実習を担当可能な方
		1) 履歴書(東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。)
		http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html  2) 業績リスト(以下の項目毎に分けて記入すること。) (2-1) 学位論文のタイトルと取得年、取得大学 (2-2) 原著論文(著者全員、論文タイトル、ジャーナル名、巻、頁、発行年を記し、その中で代表的かつ重要と思う論文10編以内の内容と応募者の貢献度をそれぞれ200字程度で記入すること。) (2-3) 著書および総説等 (2-4) 特許および技術開発実績 (2-5) その他(招待講演など)
12	提出書類	3) 主要論文別刷(10編以内を電子ファイルとして記録してあるCD 1 枚)
		4) 競争的資金の獲得状況(過去5年程度)
		5) 教育実績目録(担当講義・実験・演習等、大学院生指導実績など)
		6) 社会貢献目録(学会活動、委員会活動等)
		7) これまでの研究の自己評価 (2000字程度)
		8) 植物機能工学部門に着任した場合に行う研究の具体的内容(2000字程度)
		9) 学部学生・大学院学生に対する教育方針(1000字程度)
		10) 自己の研究・教育経歴等について問い合わせることのできる方の氏名と連絡先(住所、電話、メールアドレス等)(2名程度)

	応募締切	平成30年1月5日(金)必着
13		書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。交通費の支給はありませんので、予めご 了承ください。
	書類送付先 及び 問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生 1 - 1 - 1
14		東京大学生物生産工学研究センター センター長 妹尾 啓史
		E-mail: asenoo[at]mail.ecc.u-tokyo.ac.jp ([at]は@に置き換えてください)
		封筒に「講師 応募書類在中」と朱書し、記録が残る方法で送付のこと。
15	特記事項	試用期間あり(採用日から6ヶ月間)
	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。
16		取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。
		東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。